

## 新型コロナウイルス感染症に対する 第62回サイン&ディスプレイショウの対応について

新型コロナウイルス感染症について、本展示会主催事務局は予定通りに本展示会が開催できるよう、各方面との連携・協力をしながら尽力している状況でございますが、以下のような事態に本展示会開催の可否を判断することと致します。

- ① 日本政府及び東京都からの大規模イベントの自粛要請が、本展示会会期の10月1日に至っても継続している可能性が高いと主催者が判断した場合
- ② 会場である東京ビッグサイト側との協議の結果、出展社様・来場者様の安全を主とした本展示会の安全な開催に支障がある可能性が高いと主催者が判断した場合

万一、本展示会が開催不能になった場合には、主催者は受付けた申込を取り消し、すでに締結された出展契約を解約します。この場合、必要なすべての経費の支払を終えた後に剰余金があれば、出展社が支払った金額に応じて分配します。

ただし、中止によって生じた出展社の損害は補償しません。この件に関していかなる根拠、理由があっても異議を申し立てないということが合意されているものとします。

また、7月22日に開催の出展社説明会につきましても状況に応じ、中止や延期をする場合がありますのでご了承下さい。

今後の状況変化に伴う対策ならびにお知らせにつきましては、決定し次第速やかに機関誌・ホームページ等にてご案内させていただきます。